

ブルネイ大学 Universiti Brunei Darussalam (UBD) での研究

当 Smart Coating Laboratory は学究的な理学部の他の研究室と根本的に異なり、ブルネイの近未来の産業多様化のために「実用の即戦力になる技術開発」を使命づけられています。



能力) が深かったことから、この目的にはぴったりの人選かつ人材でした。

主任研究員で招聘教授の北村は、もともとから実用技術にとくに興味と造詣 (加えて



光触媒は正直、日本でも多様化に失敗しつつある技術で、このままでは世界に問う前に消滅する可能性もありますから、お互いの相乗効果も睨んでこのようなジャンルでの掘り下げた研究は両国での必然でした。

光触媒を活用したコンクリート劣化の防止技術は、日本でのえがたい事業パートナーであるケミカル工事株式会社とのコラボで鉄筋コンクリート製の高速道路や巨大橋梁の維持管理に威力を発揮させるべく鋭意改良検討がなされています。

また、光触媒に金属粉を併用した独自技術の防カビ・殺菌機能も、更に進め

て「海洋構造物へのフジツボ付着防止」「シロアリ抑止」「木材腐朽防止」への応用へと野心的に研究を進めています。

きっと数年以内に世界をアツと言わせる新発明をご紹介できると確信しつつ日々の研究業務を推進しています、ご期待ください。

